

## 作業療法学科専門基礎科目・専門科目のコース構成

【R4カリキュラム】(R5以降入学生用)

コースの名称 及びコースの説明	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<b>(1) 人間の理解と健康コース</b>								
人体の構造とその機能、人体の健康に関するシステムを理解し、人体の健康に影響を及ぼす環境との関係について学習する。	人体の構造	人体の機能実習	医科学総合科目Ⅰ	環境と放射線	医科学総合科目Ⅱ			
	人体の機能	人体の構造実習	衛生・公衆衛生学	臨床栄養学			言語病理	
	セクシャリティと健康	健康障害の成り立ちⅠ						
		代謝生化学 薬理学 病原微生物と免疫 放射線医学概論						
<b>(2) 作業科学コース</b>								
作業に焦点を当てた治療・介入の基盤となる知識と分析・評価および介入の基礎となる技能を習得する。	作業科学		パラスポーツ		音楽活動演習		作業科学演習	
	基礎作業療法学演習 (集団・交流系)	基礎作業療法演習 (製作系)						
<b>(3) 総合作業療法コース</b>								
人々が自分らしく生きるため、自らにとって意味ある作業へ自ら参加できるよう支援するための知識を学習し、事例を通して実践の経験を積み知識と技能を統合する。	作業療法概論		作業療法評価学演習 (作業機能障害)	日常生活活動分析学	日常生活活動学演習	作業療法理論	作業療法総合実習	作業療法学総括演習
	リハビリテーション概論				作業療法評価実習			
	作業療法体験実習				作業療法管理学		リハビリテーション管理学	
<b>(4) 身体障害コース</b>								
様々な疾患から引き起こされた身体障害に対する治療・介入に関する知識と技能を習得する。	基礎運動学(作業療法)	運動学(作業療法)	作業療法評価学演習(身体障害)	身体障害作業療法治療学	内部障害作業療法治療学			
			筋骨格障害と対応	内部障害と対応	身体障害作業療法治療学演習(中枢)			
			神経障害と対応		身体障害作業療法治療学演習(整形)		身体障害作業療法治療学演習(義手・装具)	
<b>(5) 精神・認知障害コース</b>								
様々な疾患から引き起こされた精神・認知障害に対する治療・介入に関する知識と技能を習得する。			臨床心理	精神障害と対応	精神障害作業療法治療学	精神障害作業療法治療学演習		
				作業療法評価学演習(精神障害)	高次脳機能障害	作業療法治療学		
<b>(6) 年代別障害コース</b>								
年代に応じた心身機能・作業遂行技能を高める治療・介入、環境調整による作業遂行能力を高める代償的介入に関する知識と技能を習得する。			生涯人間発達Ⅰ	小児期障害と対応	小児期障害作業療法治療学	小児期障害作業療法治療学演習		小児臨床とイメージ論
			生涯人間発達Ⅱ	老年期障害と対応	作業療法評価学演習 (小児期・高齢期障害)	高齢期障害作業療法治療学	高齢期障害作業療法治療学演習	
<b>(7) 地域支援コース</b>								
疾患や障害の有無に関わらず、人が地域でその人らしく生活するために支援に必要な知識と技能を習得する。	地域リハビリテーション		生活環境評価学	作業療法地域体験実習	地域作業療法学	地域統合支援実習		
			保健医療福祉論		医療とボランティア活動	応用地域作業療法学		
<b>(8) 総合応用コース(作業療法)</b>								
作業療法学に関する発展的な内容や隣接領域の他の学問における見識を高めるための知識と技能を習得する。					学生研究Ⅰ		学生研究Ⅱ	
							国際保健医療活動	
<b>(9) IPEコース</b>								
多職種連携の意義、理念を理解し、保健・医療・福祉の場において、多職種との連携や相互補完、協働する態度及び能力を習得する。	チームワーク入門実習 ※1		チームワーク演習 ※1				多職種協働演習	
					国際多職種協働実習Ⅰ(1~4年前期)			
					国際多職種協働実習Ⅱ(1~4年後期)			
					地域多職種協働実習(1~4年)			

※1基礎科目